

財政資金対民間収支（令和6年2月中見込）

令和6年2月は、年金の定時払等がある一方で、消費税・源泉所得税等の受入があり、また、国債等・国庫短期証券等が受入超過であることから、総収支戻は、11.3兆円の受入超過となる見込み（前年同月比1.0兆円の受入超過幅の減少）。

（主な受入日）
消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・15日

（主な支払日）
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・15日
年金の定時払・・・15日

●収支戻：総計11.3兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 1,910	5,122	△ 7,032	
租税	47,420	48,448	△ 1,028	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	1,490	1,132	358	
社会保障費	△ 18,560	△ 19,346	786	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の交付等
地方交付税交付金	△ 2,260	△ 2,626	366	
防衛関係費	△ 4,250	△ 3,341	△ 909	
公共事業費	△ 2,780	△ 3,293	513	
義務教育費	△ 940	△ 939	△ 1	
その他支払	△ 22,030	△ 14,913	△ 7,117	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の交付等
(2) 特別会計等	△ 25,250	△ 20,891	△ 4,359	
財政投融资	△ 3,220	△ 12,024	8,804	
外国為替資金	-	△ 1,415	1,415	
保険	△ 20,670	△ 5,244	△ 15,426	年金の定時払等
その他	△ 1,360	△ 2,208	848	
(3) 小計 (1+2)	△ 27,160	△ 15,769	△ 11,391	
(4) 国債等	126,630	116,442	10,188	
国債（1年超）	126,620	116,542	10,078	
借入金	10	△ 100	110	
(5) 国庫短期証券等	13,120	28,039	△ 14,919	公募発行見込額 約30.8兆円
国庫短期証券	11,120	28,039	△ 16,919	内訳：3ヶ月 約5.6～5.7兆円×1回 約5.8～5.9兆円×3回 6ヶ月 約4.0～4.1兆円×1回 1年 約3.5兆円×1回
一時借入金	2,000	0	2,000	
(6) 小計 (4+5)	139,750	144,481	△ 4,731	
(7) 合計 (3+6)	112,590	128,712	△ 16,122	
(8) 調整項目	△ 40	△ 6,058	6,018	
(9) 総計 (7+8)	112,550	122,653	△ 10,103	

- （注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

- （参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	2,600	14,039	△ 11,439

2. 令和6年3月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約4.8～6.8兆円×1回
約5.0～7.0兆円×3回
6ヶ月 約3.0～5.0兆円×1回
1年 約2.5～4.5兆円×1回